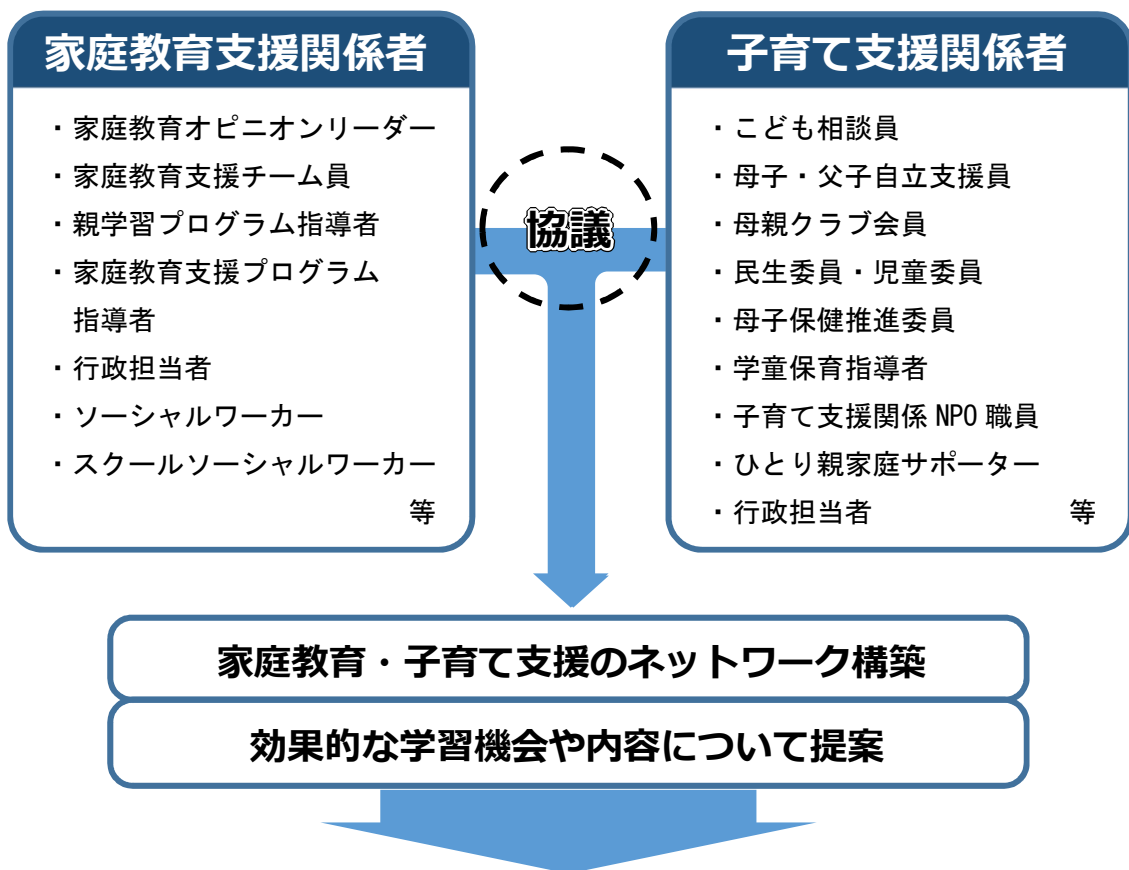


## 平成 28 年度 栃木県家庭教育・子育て支援関係者広域ネットワークについて

### 【目的】

家庭教育・子育て支援関係者が、互いに連携をしながら事業を行っている事例を聞き、互いの活動を理解できるよう情報交換して、連携の方策について協議していくことにより、家庭教育・子育て支援関係者間のネットワークの広がりを図る。

課題を抱える保護者を孤立化させず、子育てやしつけなど家庭教育に関する学習機会や子育てに関する悩みを相談できる場を提供するためのネットワークを構築する



### 家庭教育支援関係者

- ・ 家庭教育オピニオンリーダー
  - ・ 家庭教育支援チーム員
  - ・ 親学習プログラム指導者
  - ・ 家庭教育支援プログラム指導者
  - ・ 行政担当者
  - ・ ソーシャルワーカー
  - ・ スクールソーシャルワーカー
- 等

### 子育て支援関係者

- ・ こども相談員
  - ・ 母子・父子自立支援員
  - ・ 母親クラブ会員
  - ・ 民生委員・児童委員
  - ・ 母子保健推進委員
  - ・ 学童保育指導者
  - ・ 子育て支援関係 NPO 職員
  - ・ ひとり親家庭サポーター
  - ・ 行政担当者
- 等

協議

家庭教育・子育て支援のネットワーク構築

効果的な学習機会や内容について提案

### 【期待できる効果】

- ・ 家庭教育に関心の低い保護者や孤立した子育てをする保護者の減少
- ・ 教育委員会部局と保健福祉部局が一体となった保護者支援の推進
- ・ 親学習を通じた家庭教育支援の充実